

# 津幡南中学校 2年生のみなさんへ

ごぶさたしています。社会科・高田です。

<最近どう?>

テレビなどの報道でもあるように、新型コロナウイルスは依然<sup>いぜん</sup>として猛威<sup>もうい</sup>をふるっています。心身ともに調子を崩していないでしょうか?

今は「調子を崩しやすい時期」ということを自覚して、家でできる運動や勉強などで毎日を充実させていきましょう!

(逆に、時間がある今しかできないことをする「チャンス」でもあります。じっくり時間をかけて熱中してみましょう。)

<授業が再開されたら>

「夏休み短縮」とか「土曜授業」とか。様々なことがメディアでは言われていますが、実際のところどうなるかはわかりません(4/23現在。コロナ収束の時期によるでしょう)。

ですが、確実なのは「けっこう早いペースで授業は展開されていく」ということです。

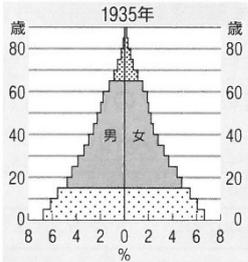
そこで、社会科では「予習プリント」を作成しました。あわせて、その単元の参考となるような内容の動画のQRコードもつけてあります(QRを読み取れない人は、パソコンなどで「NHK for school 地理」等で検索してみてください)。こんな時期です、使えるものは使ってみましょう。



**STAY HOME!**  
**There are many things**  
**you can do.**

<予習プリント>・・・教科書を読み、語句を確認してから、授業に臨みましょう。

## 2節 世界から見た日本の人口（教科書 P.156～159）

1	ある国や地域の単位面積あたりの人口。人口÷面積で算出する。	
2	アジアなどの発展途上国で見られる、急激な人口増加のこと。	
3	都市部で、所得の低い人が集まって住んでいる、生活環境が悪い地区。	
4	子どもの数が減り、高齢者の人口の割合が高くなること。	
5	年齢別、男女別に人口構成を示したグラフ。 	
6	人口にしめる高齢者の割合が高くなること。	
7	子どもの数が減少すること。	
8	人口が集中している、東京、大阪、名古屋を中心とした3つの都市圏をまとめた呼び名。	
9	札幌、仙台、広島など、各地方の中心都市。	
10	新潟、熊本など、政府の指定を受け、通常の市より権限が強くなった人口50万人以上の都市。	
11	三大都市圏で、人口や企業の集中によって生じた住宅不足などの諸問題。	
12	都心への人口集中を防ぐために郊外に造られた都市や団地。	
13	都心の人口が減少し、郊外の人口が増加する現象。	
14	再開発などにより、郊外よりも都心に近い地域の人口が再び増加する現象。	
15	人口が減少し、地域社会の維持が難しくなった地域。	

この単元の参考動画！



(NHK for school より)



<予習プリント>・・・教科書を読み、語句を確認してから、授業に臨みましょう。

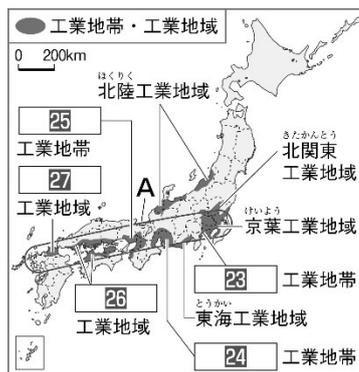
3節 世界から見た日本の資源・エネルギーと産業（教科書 P.160～169）①

1	石炭、鉄鉱石など、エネルギー源や工業原料として利用される鉱物。	
2	ペルシャ湾岸などで多く産出される、液状の燃料資源。	
3	石炭、石油、天然ガスなど、動植物の死骸が変化してできた燃料資源。	
4	化石燃料の大量消費で発生する気体などで、地球の気温が上昇する現象。	
5	太陽光や風力など、くり返し利用でき、枯渇することのないエネルギー。	
6	資源を循環させるなどして、将来にわたって経済発展できる社会。	
7	三大穀物の一つで、ヨーロッパ、北アメリカなどで生産が盛んな穀物。	
8	三大穀物の一つで、アジアで生産が盛んな穀物。	
9	ダムや水路を建設し、流れる水の力で電気を起こす発電方法。	
10	石油や石炭、天然ガスなどを燃料として電気を起こす発電方法。	
11	ウランを燃料として電気を起こす発電方法。	
12	使い終わったびんや缶などを回収し、資源として再生利用すること。	
13	世界的に生産量が少ないガリウムやコバルトなどの金属。	
14	大都市の近くで、野菜や果物を新鮮なうちに生産・出荷する園芸農業。	
15	温暖な気候を利用し、他地域より農産物の出荷時期を早める栽培方法。	
16	冷涼な気候を利用し、他地域より農産物の出荷時期をおくらせる栽培方法。	
17	温室やビニールハウスなどの施設を利用して野菜や花を栽培する農業。	
18	輸入品への高い関税や輸入量の制限をなくし、市場を開放すること。	
19	国内での食料の消費量にしめる、国内生産量の割合のこと。	
20	沿岸国が資源を管理できる、領海の外側で沿岸から 200 海里までの海域。	

<予習プリント>・・・教科書を読み、語句を確認してから、授業に臨みましょう。

3節 世界から見た日本の資源・エネルギーと産業（教科書 P.160～169）②

21	いけすなどの囲いのある水域で、魚介類を成長するまで育ててとる漁業。	
22	卵からふ化させた魚介類を海や川に放し、成長してからとる漁業。	
23	東京・川崎市・横浜市を中心とする工業地帯。	
24	名古屋市を中心に愛知県・岐阜県・三重県に広がる工業地帯。	
25	大阪市から神戸市周辺の地域を中心とする工業地帯。	
26	瀬戸内海沿岸の各地に発達した工業地域。	
27	福岡県の北九州市を中心とする工業地域。	
28	臨海部を中心に工業地帯や工業地域が連なっている地域。	
29	交通網の整備により、空港や高速道路のインターチェンジ付近に造られるようになった、工場を計画的に集めた地域。	
30	かつて日本が盛んに行っていた、原料を輸入して、それをもとに造った工業製品を輸出する貿易の型。	
31	世界各地で、生産・販売の活動を行っている企業。	
32	産業を3つに分けたとき、商業や各種サービス業からなる産業。	
33	卸売業と小売業からなる、商品の売買を行う産業。	
34	金融業、運輸業、医療・福祉など、形のない商品を提供する産業。	
35	情報通信技術の発達によって進んだ、社会の大きな変化。	



この単元の参考動画！



(NHK for school より)

<予習プリント>・・・教科書を読み、語句を確認してから、授業に臨みましょう。

4 節 世界と日本の結び付き (教科書 P.172～175)

1	2地点間がどれだけはなれているか、移動にかかる時間で表したもの。	
2	人や電子部品などの国際間の運搬に使われる、航空機による輸送手段。	
3	石油や石炭、自動車などの国際間の運搬に使われる、船による輸送手段。	
4	国内外の航空路線の乗りかえ拠点としての機能を持つ空港。	
5	世界中のコンピューターを結ぶ情報通信ネットワーク。(カタカナで)	
6	輸出国と輸入国の間で生じている、貿易をめぐる諸問題。	
7	世界の貿易問題を解決するために設立されている国際機関。	
8	1960年代以降に整備された、新幹線や高速道路などの交通網。	
9	北海道から鹿児島県まで整備されている、日本の高速鉄道。	
10	日本各地に整備された、自動車専用の有料道路。	
11	時間や場所を選ばず情報の送受信が可能なネットワークの総称。 (漢字で)	

この単元の参考動画！



(NHK for school より)



※このプリントの解答は、休校前に配付した「社会の自主学习 地理2 解説・解答」に掲載されています。

<休校前の内容は以下を参考に！>



どうして和食の食材は豊富な？～日本の自然環境～

(NHK for school より)

自然環境

(YouTube チャンネル「映像授業 Try IT」より)

